

事務事業名	分収林造林事業		会計	一般会計				
			事業種別	政策	開始	18	終了	28
課等名	南信濃自治振興センター	係等名	産業経済部 南信濃駐在					
基本計画上の位置づけ	政策	1	多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり					
	施策	11	支え、育む産業基盤づくり					

目的	対象(誰・何を)	市有林(南信濃地区)		対象指標	指標名及び単位		24年度数値
	意図(どういう状態にするか)	保育施業を実施し、健全な森林作りを進める			分収造林契約面積(ha)	3450	
	向上させたい上位施策の成果指標	林業生産額(億円)					

目標	種別	指標名及び単位		24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)
	成果指標	分収造林契約地の施業面積(ha)		21	1.53	21	21	H24→H25繰越 34.90 ha
	定性目標							

事業概要
 独立行政法人森林総合研究所より受託し、保育施業及び森林国営保険の更新を行う。

事業内容		名称	活動指標
24年度事業内容	1 受託事業 (1)分収造林契約地の保育施業を行う。施業は業務委託 諸河内団地 (2)森林国営保険の更新を行う 諸河内沢団地	1 受託事業 (1) 除伐計画面積(ha) (2) 保険料(円)	1 (1) 除伐Ⅱ 1.53 ha (2) 99,647円

事業コスト	23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足
事業費計(千円)①	3,806	8,274	236	16,405	[24決算 特定財源] (そ) 諸収入(分収造林受託事業収入) 236千円 [24繰越状況] 24→25繰越事業費 8,035千円 (除伐Ⅰ 34.90 ha) 財源:全額 諸収入(分収造林受託事業収入) 8,035千円 [25予算 特定財源] (そ) 諸収入(分収造林受託事業収入) 16,406千円
国庫支出金					
県支出金					
起債					
その他	3,806	8,274	236	16,405	
一般財源					
人件費計(千円)②	358		358		
正規職員所要時間	100		100		
臨時職員所要時間					
総事業費①+②	4,164	8,274	594	16,405	

事業内容・目標達成状況の振り返り
 施業面積については、国の予算措置により増減があったが、市有山林の保育施業を継続的に行うことができた。

改革改善の考え方	①問題点	国の施策により、事業費に大幅な影響を受ける。また、森林総合研究所の存続も危惧されている。
	②改革提案	危惧されている森林総合研究所の存続を国に要望するとともに、今後も分収造林契約地の整備を継続していく。